

宮崎県感染症週報

宮崎県健康増進課感染症対策室・宮崎県衛生環境研究所

宮崎県第25週の発生動向

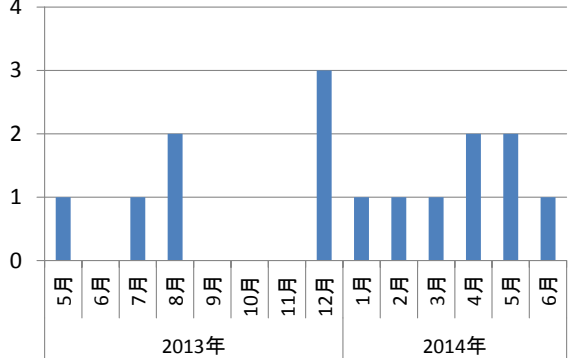
□ 今週のトピックス

・**重症熱性血小板減少症候群 (SFTS)** (全数把握対象)の報告が延岡保健所から1例あった。県内での報告は16例目となった。患者は80歳代女性、発症は6月上旬であった。ダニの刺し口は確認できず、海外渡航歴もなかった。

県内のSFTS 年齢別報告数 (例)

40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代
1	1	3	4	7

県内のSFTS 月別報告数 (例) (届出開始以降)



・**百日咳** (小児科定点把握対象)の定点あたりの報告数が日向保健所で警報レベルを超えた。先週は高千穂保健所でも警報レベルを超えているため県北は注意が必要。

□ 全数報告の感染症 (25週までに新たに届出のあったもの)

- 1類感染症：報告なし。2類感染症：結核6例。
- 3類感染症：報告なし。4類感染症：重症熱性血小板減少症候群1例、レジオネラ症2例。
- 5類感染症：後天性免疫不全症候群1例。

	疾患名	報告保健所	年齢群	性別	病型	症状等
2類	結核	宮崎市	30歳代	女	肺結核	咳
			50歳代	男	無症状病原体保有者	—
			70歳代	男	無症状病原体保有者	—
			80歳代	女	脊椎結核	頸部痛
			80歳代	女	疑似症患者	咳、痰、発熱
			80歳代	女	肺結核	咳
4類	重症熱性血小板減少症候群	延岡	80歳代	女	患者	発熱、下痢、嘔吐、食欲不振、全身倦怠感、血小板減少、白血球減少リンパ節腫脹
	レジオネラ症	宮崎市	80歳代	男	肺炎型	発熱、呼吸困難、肺炎
		日南	60歳代	男	肺炎型	発熱、咳嗽、呼吸困難、肺炎
5類	後天性免疫不全症候群	宮崎市	40歳代	男	AIDS	ニューモシスティス肺炎

□ 定点把握の対象となる5類感染症

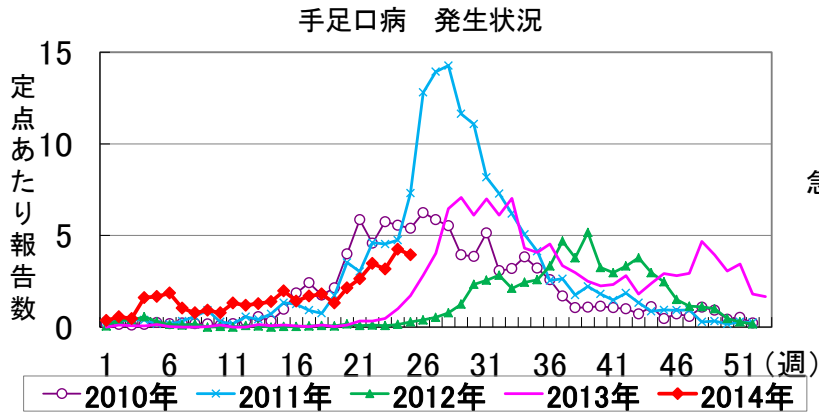
・定点医療機関からの報告総数は 899 人（定点あたり 27.1）で、前週比 97%と横ばいであった。前週に比べ増加した主な疾患は水痘とヘルパンギーナであった。減少した主な疾患は咽頭結膜熱と手足口病であった。

★インフルエンザ・小児科定点からの報告★

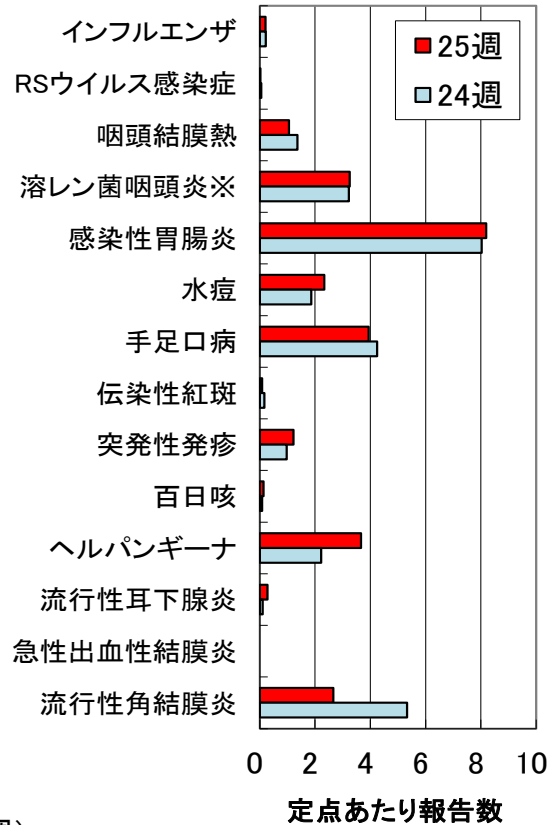
【手足口病】

・報告数は 142 人（3.9）で前週比 93%と減少した。例年同時期の定点あたり平均値*（3.6）の約 1.1 倍であった。日南（11.3）、延岡（5.5）、高千穂（5.0）保健所からの報告が多く、年齢別では 1 歳から 2 歳が全体の約半数を占めた。

* 過去 5 年間の当該週、前週、後週（計 15 週）の平均値

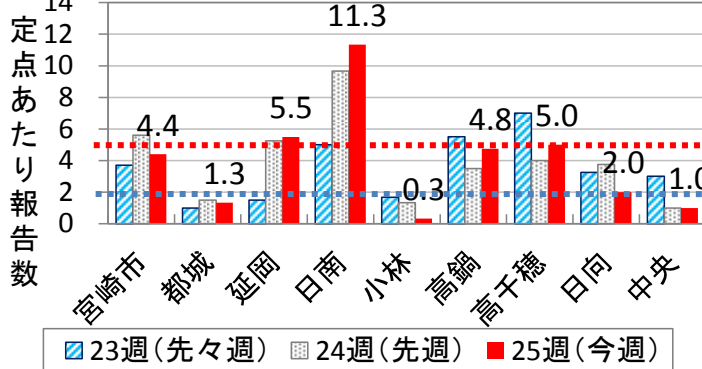


《前週との比較》



※ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎

手足口病 保健所別推移 (3週分)

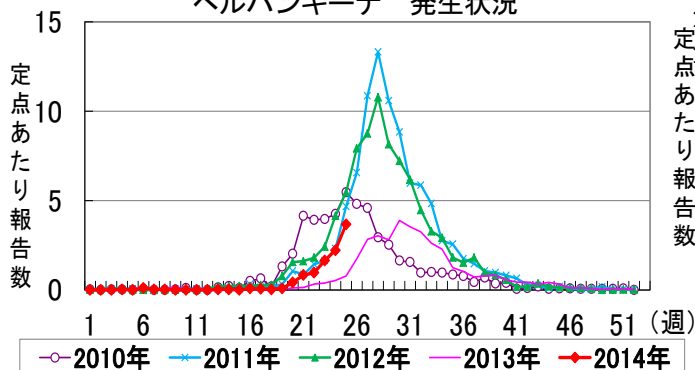


流行警報レベル開始基準値
定点あたり 5.0
終息基準値 2.0

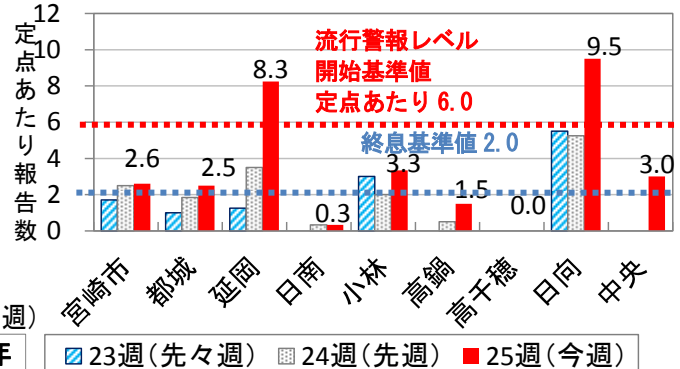
【ヘルパンギーナ】

・報告数は 132 人（3.7）で前週比 165%と増加した。例年同時期の定点あたり平均値*（3.6）と同程度である。日向（9.5）、延岡（8.3）保健所からの報告が多く、流行警報開始基準値（6.0）を超えた。年齢別では 1 歳から 2 歳が全体の約 7 割を占めた。

ヘルパンギーナ 発生状況



ヘルパンギーナ 保健所別推移 (3週分)



流行警報レベル
開始基準値
定点あたり 6.0
終息基準値 2.0

★流行警報レベル開始基準値超過疾患★

保健所名	流行警報レベル開始基準値超過疾患
宮崎市	なし
都城	なし
延岡	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(8.3) 手足口病(5.5)、ヘルパンギーナ(8.3)
日南	咽頭結膜熱(4.3)、手足口病(11.3)
小林	なし
高鍋	なし
高千穂	手足口病(5.0)
日向	百日咳(1.3)、ヘルパンギーナ(9.5)
中央	なし

＊流行警報レベル開始基準値＊

- ・咽頭結膜熱(3.0)
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎(8.0)
- ・手足口病(5.0)
- ・百日咳(1.0)
- ・ヘルパンギーナ(6.0)

📊 全国第 24 週の発生動向

□ 全数報告の感染症 (全国第 24 週)

1類感染症	報告なし					
2類感染症	結核	413 例				
3類感染症	細菌性赤痢	2 例	腸管出血性大腸菌感染症	70 例	腸チフス	1 例
4類感染症	E型肝炎	1 例	A型肝炎	8 例	重症熱性血小板減少症候群	2 例
	つつが虫病	8 例	デング熱	1 例	日本紅斑熱	4 例
	ブルセラ症	1 例	マラリア	1 例	レジオネラ症	19 例
5類感染症	アメーバ赤痢	19 例	ウイルス性肝炎	2 例	急性脳炎	4 例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	3 例	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	5 例	後天性免疫不全症候群	18 例
	ジアルジア症	2 例	侵襲性インフルエンザ菌感染症	2 例	侵襲性髄膜炎菌感染症	2 例
	侵襲性肺炎球菌感染症	23 例	梅毒	28 例	破傷風	2 例
	風しん	9 例	麻しん	7 例		

□ 定点把握の対象となる 5 類感染症

定点医療機関あたりの患者報告総数は前週比 95%とやや減少した。今週増加した主な疾患は手足口病とヘルパンギーナで、減少した主な疾患は感染性胃腸炎と水痘であった。

手足口病の報告数は 1,512 人(0.48) で、前週比 123%と増加した。大分県(5.1)、宮崎県(4.3)、鹿児島県(2.3)からの報告が多く、年齢別では1~2歳が全体の約半数を占めた。

ヘルパンギーナの報告数は2,689人(0.85)で、前週比177%と増加した。山口県(3.9)、熊本県(3.8)、大分県(3.1)からの報告が多く、年齢別では1~2歳が全体の約半数を占めた。

宮崎県 感染症情報

(72定点医療機関)

2014年 第25週(06月16日～06月22日)

疾病名		第24週	第25週	宮崎市	都城	延岡	日南	小林	高鍋	高千穂	日向	中央
インフルエンザ	報告数	13	12	2		1		9				
	定点あたり	0.22	0.20	0.13	0.00	0.14	0.00	1.80	0.00	0.00	0.00	0.00
RSウイルス 感染症	報告数	2	1								1	
	定点あたり	0.06	0.03	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.25	0.00
咽頭結膜熱	報告数	49	38	10	3	5	13		2		3	2
	定点あたり	1.36	1.06	1.00	0.50	1.25	4.33	0.00	0.50	0.00	0.75	2.00
A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	報告数	116	117	8	10	33	10	8	11	7	30	
	定点あたり	3.22	3.25	0.80	1.67	8.25	3.33	2.67	2.75	7.00	7.50	0.00
感染性胃腸炎	報告数	289	295	72	54	35	26	54	15	6	33	
	定点あたり	8.03	8.19	7.20	9.00	8.75	8.67	18.00	3.75	6.00	8.25	0.00
水痘	報告数	67	84	14	11	19	3	18	8	1	10	
	定点あたり	1.86	2.33	1.40	1.83	4.75	1.00	6.00	2.00	1.00	2.50	0.00
手足口病	報告数	153	142	44	8	22	34	1	19	5	8	1
	定点あたり	4.25	3.94	4.40	1.33	5.50	11.33	0.33	4.75	5.00	2.00	1.00
伝染性紅斑	報告数	6	3				2		1			
	定点あたり	0.17	0.08	0.00	0.00	0.00	0.67	0.00	0.25	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	報告数	35	44	21	5	4		6	3		5	
	定点あたり	0.97	1.22	2.10	0.83	1.00	0.00	2.00	0.75	0.00	1.25	0.00
百日咳	報告数	3	5								5	
	定点あたり	0.08	0.14	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1.25	0.00
ヘルパンギーナ	報告数	80	132	26	15	33	1	10	6		38	3
	定点あたり	2.22	3.67	2.60	2.50	8.25	0.33	3.33	1.50	0.00	9.50	3.00
流行性耳下腺炎	報告数	4	10	1	3	3		1			2	
	定点あたり	0.11	0.28	0.10	0.50	0.75	0.00	0.33	0.00	0.00	0.50	0.00
急性出血性結膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00						
流行性角結膜炎	報告数	32	16	15	1							
	定点あたり	5.33	2.67	5.00	0.50	0.00						
細菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
無菌性髄膜炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
マイコプラズマ肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
クラミジア肺炎	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	報告数											
	定点あたり	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00		0.00	

インフルエンザ定点:59、小児科定点:36(インフルエンザ定点を兼ねる)、眼科定点:6、基幹定点:7

上段:報告数
下段:定点当り報告数

●全数把握対象疾患累積報告数(2014年第1週～25週)

2類感染症	結核	96例(6)				
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	8例				
4類感染症	E型肝炎	1例	A型肝炎	15例	重症熱性血小板減少症候群	8例(1)
	つつが虫病	5例	日本紅斑熱	2例	ボツリヌス症	1例
	レジオネラ症	3例(2)				
5類感染症	アメーバ赤痢	4例	ウイルス性肝炎	2例	急性脳炎	5例
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1例	後天性免疫不全症候群	4例(1)	侵襲性肺炎球菌感染症	6例
	梅毒	6例	破傷風	1例	風しん	1例
	麻しん	3例				

()内は今週届出分、再掲